



堀切菖蒲水門見学会



荒川下流河川事務所
Arakawa-Karyu River Office

堀切菖蒲水門は綾瀬川の浸水被害軽減を目的として平成9年に完成し、本年で**20周年**を迎え、それを記念して、堀切菖蒲水門見学会を開催しました。

普段入ることのできない水門の操作室での操作体験や水門の開閉の見学、水門の建設経緯、役割、現在施工中の水門の耐震対策工事の内容などを説明を行いました。

当日は3回合計90名の募集に対して、全ての回で満員の大盛況で、自由見学を含め、**約560名**の方が見学されました。

水門の役割の説明

見学会参加者からの感想

「排水機場と水門の役割、治水の取り組みが良くわかりました。」
「水門の開まり方が独特であったことが感動しました。」
「普段聞くことができない説明で興味深かった」

受付待機列



参加者による
水門の操作体験

水門の開閉の見学



日時: 平成29年6月3日
場所: 堀切菖蒲水門
内容: 水門内部の見学会
(全3回定員各回30名)